

# わくわくひろば 12月

## 12月の図書館の利用について

冬休みになる前に、みなさんが借りている本を全て返してもらってから、  
学級ごと冬休み前の貸出をします。

図書とじょの返却日へんきゃくびは、12月13日がつ にち（月）と14日じゅうよっか（火）です。この二日間ふつかかんは、

本ほんを借りかられません。15日にち（水）から、冬休み前の貸出ふゆやす まえ かしだしが始はじまります。

一人ひとりにつき6冊さつ借りかられます。

6冊さつのうち3冊さつは、おはなしの本ほんを借りかましょう。

新あたしい本ほんは、1冊さつまでとします。

月	火	水	木	金
13 へんきゃく 返却	14 へんきゃく 返却	15 かしだし 貸出	16 かしだし 貸出	17 かしだし 貸出
20 そうしょせいり 蔵書整理	21 そうしょせいり 蔵書整理	22 しゅうぎょうしき 終業式	23 ふゆやす 冬休み	24 →

## どくしょかんそう が 読書感想画について

本ほんをよんで、感かんじたことおちや思えったことかを絵かに描かくのが読書感想画どくしょかんそう がです。指して定いと図書とじょか自じゆう由えらに選えらんだ図書とじょをよんで、描かくことができます。冬休ふゆやすみに描かいてみひとたい人とじょかんは、図おほ書館ぼようしへ応おほ募ぼようし用紙ををもらいにきてください。

### ていがくねん ねんせい 低学年 (1・2・3年生)



みどりバアバ

色いろとどりの花はなや、はたらくよここび、大だい好きすな人ひとというれしさがあふれています。大たい切せつな人ひとはのここされた人ひとの中なかに生いきつづけるといういいが伝つたわります。



宇宙人がいた

家いえに帰かえると、へんな人ひとがいた。ぜんしん銀色ぎんいろに光ひかり、めはハンバークはんぱーくくらい大おきい。うわっ、どうしよう……。



アパートのひとたち

女おんなの子こが、アパかくートの各階かくかいのドみアじゆうを見て、住人すうじんを想そう像ぞうしてみる。泥棒でろぼう一家いっかにサーカス団だん、吸血鬼きゆうけつきなど、珍妙ちんみょうな住人じゆうにんの部屋へやの中なかは、おもちゃ箱ぼこをひつくり返かえしたよう。



地球がうみだす土のはなし

土つちの「ざいりょう」は、火山かざんの灰はいや砂すなつぶ。そここに雨あめがふり、生いきものかけらやフンふんがままざると、土つちがうまれます。なんぜん年ねん、なんまん万まん年ねんの時間じかんをかけて、土つちは、ゆつくり土つちにななってゆくのです。

### こうがくねん ねんせい 高学年 (4・5・6年生)



サステナブル・ビーチ

七海少年ななみしょうねんがビーチで見みつけた、きれいでカラフルなつぶつぶ。その正体しょうたいはプラスチックプラスチックだった。たたったひとつひとつかかない海うみを守まもるためため、山やまへ、川かわへ――。



江戸の空見師 嵐太郎

いつか、だれもが空見そらみを必要ひつようとする時代じだいがくる！江戸えどに生いきる空見そらみの得意とくいな少年しょうねん・嵐太郎らんたろうが、歴史れきしに残のこる大事件だいじけんにいどむ！



お話をたきぎをあつめる人 魔法の図書館の物語

だれもいいないお城しろで、魔法まほうの図書館とじょかんを見みつけた本好きほんずの女おんなの子こステレすてレは、村むらの人ひとたちにお話はなしを聞きかせるようにななります。でも、物語ものがたりをいくむまじよ魔法まじよが、のろいのろを送おくりつけてきて…。



星空をつくる プラネタリウム・クリエイター大平貴之

おおひらたかゆき大平貴之おおひらたかゆき だいへいきよさんは、本物ほんものの星空ほしぞらを再現さいげんするためにプラネタリウムプラネタリウム投影機こうえいき「メガスター」をつくりました。完成かんせいまでには、何なん度も失しつ敗ぱいを重ねかさねましたが、大平だいへいさんと仲間なかまたちは、けつってあきらめあきらめませんでした。